

イネーブリングシティ

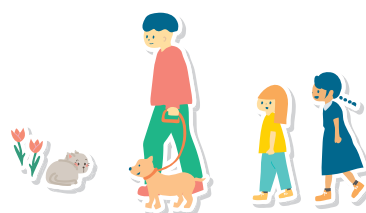
～幸福と健康から考える、これからのまちづくり～

現在、本市では「イネーブリングシティ」という考え方を基盤にしたまちづくりを進めています。今号では、その「イネーブリングシティ」を特集します。



ウェルビーイング推進課 ☎ 66-1233

2011年、本市の国民健康保険の特定健診の結果は、メタボリックシンドローム該当者が県内トップ、特定保健指導の終了率は最下位という状況でした。そこから健康寿命の延伸を目指し、生活習慣病の予防を中心としたさまざまな取り組みを続けてきました。その結果、状況は改善されましたが、健康寿命を延伸するにはさらなる取り組みが必要です。



みなさんは日頃から健康を意識していますか。一般的に健康に関心がある人は3割と言われ、残りの7割は関心がないのが現実です。本市では、健康への関心に関わらず、誰もが日々の暮らしの中で自然と健康になれる取り組みができないかと考えました。そこで出会ったのが、横浜市立大学・武部特別教授が提唱する「イネーブリングシティ」という考え方です。本市はこの理念に共感し、取り組みを始めています。